

各位

SBI モーゲージ株式会社

2014年3月期業績に関するお知らせ

SBI モーゲージ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：直海 知之、韓国有価証券市場上場、以下「SBI モーゲージ」）は2014年3月期連結業績（IFRS）の見通しを本日韓国証券取引所に提出しましたので、以下の通りお知らせいたします。

【2014年3月期累計（2013年4月1日～2014年3月31日）業績】（※1）

（単位：百万円）

	2013年3月期 (2012年4月～2013年3月)	2014年3月期 (2013年4月～2014年3月)	前期比 (%)
純営業収益（※2）	11,527	12,394	+7.5%
税引前利益	3,787	4,083	+7.8%
当期純利益	2,340	2,524	+7.9%

※ウォン換算値（※3）

（単位：百万ウォン）

	2013年3月期（※4） (2012年4月～2013年3月)	2014年3月期（※5） (2013年4月～2014年3月)	前期比 (%)
純営業収益（※2）	155,736	135,092	-13.3%
税引前利益	51,172	44,503	-13.0%
当期純利益	31,614	27,509	-13.0%

- （※1） 上記の実績は、外部監査人の監査前の数値であり、監査の結果等により変更される場合があります。
- （※2） 当社の財務諸表は国際会計基準（IFRS）連結ベースで作成しております。韓国有価証券市場に開示した『連結財務諸表ベースの営業（暫定）実績』の「営業利益」にはIFRS財務諸表上の「純営業収益」を記載しております。
- （※3） 当社の財務諸表は、日本円単位で作成しております。韓国有価証券市場に開示した『連結財務諸表ベースの営業（暫定）実績』には韓国ウォン換算した値を記載しております。
- （※4） 日本円から韓国ウォンへの換算は、期中平均為替率1JPY=13.5104KRWを用いております。
- （※5） 日本円から韓国ウォンへの換算は、期中平均為替率1JPY=10.8996KRWを用いております。前期と比較して、為替レートは19.3%円安に変動しております。

2014年3月期は【フラット35】が史上最低金利を更新したことを受け、【フラット35】への借り換えが急増し、過去最高の借り換え件数を記録いたしました。その結果、前期の実績を上回る融資実行件数並びに業績にて推移いたしました。

また独立行政法人住宅金融支援機構提携の【フラット35】取り扱いシェアは、全330金融機関中4年連続第1位（※6）と、多くのお客様にご利用いただいております。

さらに、「SBI フリーダム」の商品性を拡充するなど、【フラット35】以外の商品やサービスの開発にも注力しております。

SBI モーゲージは、2001年5月に日本初のモーゲージバンク（※7）として創業して以来、インターネットチャネルや対面型店舗を活用した主に全期間固定金利型の住宅ローン商品の販売により、順調に事業を拡大して参りました。

また、2012年4月には日本企業として初めて韓国取引所有価証券市場（KOSPI 市場）への上場を果たし、韓国での事業展開を目指しております。

（※6） 2010年度～2013年度における【フラット35】融資実行件数。【フラット35（保証型）】を含む。SBI モーゲージ調べ。
（※7） 証券化を資金調達手段とした住宅ローン貸出専門の金融機関。